

やってよかった！

～豊かな学びを体験、成長を実感～

(1) 人とのつながりの大切さを学ぶ

◇周りのゴミ拾いや周りの人にあいさつすることで自分も元気になることが分かった。ゴミ拾いやあいさつ、募金などで、世の中の人の役に立てるようにしたいと思いました。他のこともできるよう、いろいろなボランティアを考えたいと思いました。あと、いろんなボランティアがあり、びっくりしました。ボランティアは人を助けたり、自分や他の人を元気にしたりするので、すごいと感じました。

(小学校6年生 女子)

◇今回、ボランティアを通して、人と関わり大切さを実感しました。「健康フェア」でハンドマッサージを行ったとき、様々な方々との交流がありました。コミュニケーションをとっていると、自分も相手も笑顔になり、話していて楽しいと感情ができました。ハンドマッサージはリラックス効果がありますが、初対面の人とするのは、緊張するのではないかと考えます。そのため、コミュニケーションをとることで、リラックスし、楽しくなると思います。今回のボランティアで学んだ“人と関わる大切さ”を意識して、これからボランティアに意欲的に参加していきたいです。

(高校1年生 女子)

(2) 一人の力は小さいが、みんなの力が集まれば

◇毎年クリーンアップをやっていますが、今年のごみが減っていたような気がします。これからも続けてほしいです。みんなでやるのは楽しいし、ゴミを拾ってきれいになっているのだと思うととてもうれしいです。年に何回かですが、続けてきたことで確実にごみが減っていると思います。自分もごみを捨てないようにしたいと思います！！

(小学校6年生 男子)

◇私は今回、駅清掃のボランティアをしました。いつも使っている駅が、少しでもきれいになってくれて、良かったです。このことから、私一人がボランティアをしてもたいした力にはならないが、たくさんの方が少しでもボランティアをしたら、とても大きな力になると実感しました。ですので、その大きな力のもとになれるように、私もボランティアに積極的に取り組んでいきたいです。(中学校1年生 男子)

◇小さな自分の力でも、自分のやれることの広さ、そして自分が行ってみて、周りの役に立っていることを感じました。誰かのために、何か自分ができることがあるだけでもうれしいことだと思います。ボランティアを通し、それを感じることもできたことが成長だと思います。ささいなことでも、どんどんボランティアを行っていききたいと思います。また、ボランティアの募集をもっとしてほしいです。

(高校2年生 女子)

(3) 地球環境を考える

◇ぼくはボランティアをやって、環境のことを考えました。環境をきれいにして、空気をよくして、動物たちも住める町にしたいと思います。

(小学校4年生 男子)

◇ごみを捨てたら、そのぶん、だれかがゴミを拾わないときたなくなっていってしまうことを知りました。だれかが落としたごみは、だれかが拾ってくれているから、この地域はこんなにきれいなのだということを感じました。地球の環境も同じです。だれかが汚したら、地球上の生き物みんながこまると思います。これからは、進んでごみ拾いをしていきたいと思いました。

(小学校6年生 男子)

◇今年度は、いつもよりたくさんボランティアできてよかったです。この他にも学校を生活向上キャンペーンでも、リサイクルをできてよかったです。これからもボランティアすることを忘れずに生活していきたいです。それは、町のためにも自分のために、そしてひいては地球環境のためにもなるからです。町でゴミを拾うなど、いろいろ積極的にやっていきたいです。

(中学校3年生 男子)

(4) 世界に目を向けて

◇前はゴミを見ても見ぬふりをしていたけど、活動をしていて、地球を壊しているのは私たち人間だから、私たちも地球の環境を壊さないように、ゴミ拾いやリサイクルや川の水をきれいにする活動を行い、環境を守っていきたいです。

(小学校6年生 女子)

◇日本中、世界中に難病と闘っている子どもたちはたくさんいます。まだ幼いのにもかかわらず病をつきつけられ、身体的にも精神的にも辛い日々を送っていると思います。そんな子どもたちが1日でも早く病気を治し、他の子どもと同じように元気に外で遊んだり、勉強をしたりして過ごせるように支援したいと思いました。これから、日本中、世界中が子供たちの笑顔でつまれるような環境にしていきたいです。

(高校2年生 女子)

◇ボランティアをとおして、自分の将来の夢や、世界にはいろいろな人がいることや、それぞれに合わせたサポートの仕方があることなどについて考えました。とくに障害者施設でのボランティアで、ほんとうにいろいろな障害がある利用者の方々とのコミュニケーションの場で、うまくいかないことがありました。その際、職員の方に「会話を続けることだけがコミュニケーションと言わないのだよ。時間を共有することも一種のコミュニケーションなのだよ。」と教えていただいたことが一番印象に残っています。

(高校2年生 男子)

(5) 元気になるボランティア

◇周りのゴミ拾いや周りの人にあいさつすることで自分も元気になることが分かった。ゴミ拾いやあいさつ、募金などで、世の中の人の役に立てるようにしたいと思いました。他のこともできるように、いろいろなボランティアを考えたいと思いました。あと、いろんなボランティアがあり、びっくりしました。ボランティアは、人を助けたり、自分や他の人を元気にしたりするのですごいと感じました。

(小学校6年 女子)